

砺波総合病院から



循環器科
白石浩一



市立砺波総合病院 ☎32-3320
ホームページ <http://www.city.tonami.toyama.jp/tgh/>

砺波総合病院で 禁煙しよう

**禁煙治療が
保険適用になった背景**

喫煙は、病気や死亡の原因の中で防ごうとできる単一で最大のもので、禁煙治療によって重篤な病気の発生や死亡を少ない費用で確実に短期的に減らすことができる。数多くの研究・検討から科学的に証明されています。このため、禁煙も高血圧や糖尿病などの病気と同じように、医療の中で治療に取り組む必要があるとの認識から、禁煙治療の保険適用が平成18年度より制度化されました。

禁煙外来開設のご案内

以前より禁煙外来や禁煙治療のお問合せがりましたが、当院でも今年8月から「保険適用となる禁煙外来」を開設し、保険を使つての禁煙治療が可能となりました。ちなみに禁煙治療の保険施設の医科医療施設数に占める割合で、富山県は全国第5位と上位にランクされています。

(平成23年9月末日現在、日本禁煙学会)

喫煙はニコチン依存症 ＝病気です

喫煙習慣の本質はニコチン依存症であり、治療が必要な「病気」です。ニコチン依存症やタバコの有害性については当院の院内広報誌「おあしす」最新号で紹介していますので、ぜひご覧ください。



禁煙外来での治療

治療は、12週間にわたり計5回行います。毎週金曜日、完全予約制で専門

のスタッフが時間をかけて問診し、それぞれの人に合った支援やアドバイスを行い、さまざまな疑問にも複数回の面談の中で丁寧にお答えします。治療には禁煙補助薬を使うことができます。これにより禁煙成功率が2〜3倍、高まるだけでなく、離脱症状を抑えながら比較的楽に禁煙できます。これまでニコチンパッチのみが保険薬として使用可能でしたが、平成20年度から内服薬のバレニクリンが使用可能となり、治療の選択肢が広がりました。

保険適用となるには条件があります。対象となる患者さんの条件は、
▼直ちに禁煙しようと考えていること
▼ニコチン依存症と診断されること
▼喫煙年数（およその目安で1日20本で10年以上）などです。
条件を満たさない場合でも禁煙のアドバイスや資料の提供、ご希望があれば治療のプログラムについて説明し、禁煙を支援します。また、ご希望で自由診療での禁煙治療を行うこともできます。

禁煙は自己流でやるより、医師の指導のもとに禁煙の薬を使って進めるほうが楽で確実です。禁煙したいけど自信がない、これまで自分で禁煙したけれどうまくいかなかった人には特に勧めます。ヘビースモーカーでも、長年タバコを吸っていても、タバコのせいで何らかの病気にかかっている人も、禁煙するのに遅すぎることはありません。

ん。この機会に「病院での禁煙治療」を試してみませんか。
最後になりましたが、禁煙治療の保険適用施設基準の一つに「病院敷地内が禁煙であること」があり、当院では平成19年度から実施しています。このたびの禁煙外来開設を機会に、さらに敷地内の禁煙を徹底したいと考えています。皆様の一層のご協力をお願いいたします。

インフルエンザの予防接種のお知らせとお願い

当院に通院中の方を対象として、11月1日（火）から予防接種を実施します。（土曜日、日曜日、祝日、年末年始の休日は除く）

一般の方（1回接種） 受付時間 午前8時30分～午前11時
申込場所 通院中の診療科の窓口

小児（2回接種） 小児科で予約してください。

問合せ 市立砺波総合病院 ☎32-3320
内科（内線2100） 小児科（内線5200）

※当病院に通院中でない方は、かかりつけ医または最寄りの開業医で接種を受けていただくようお願いします。

※インフルエンザ流行期には予防接種の対応を変更することがあります。